

1. 構成市町のごみ処理等における現状の課題

構成市町においては、いずれも平成27年3月にごみ処理基本計画を改定しており、各々のごみ処理等の現状における課題が整理されている。それらを、以下にとりまとめます。

(1) 犬山市

①ごみの減量化・資源化に関する課題

- ・市民のごみの減量化に向けた意識の向上と取り組みへの支援を推進する必要がある。
- ・家庭系ごみの発生抑制および資源の分別排出に向けた環境の整備を行う必要がある。
- ・事業系ごみにおけるごみの発生抑制および資源化の取り組みを推進する必要がある。

②収集運搬、中間処理及び最終処分に関する課題

- ・今後の市民の年齢構成及び世帯構成の変化を念頭に入れて、ごみ処理体系を検討する必要がある。
- ・中間処理施設について、設備の老朽化及び処理能力の低下が懸念され、適切な維持管理に努める必要がある。
- ・最終処分場の延命化のため、更なる中間処理量の減少を図る必要がある。
- ・排出事業者や許可業者に対する分別指導を引き続き行う必要がある。
- ・適正なごみ処理体制の確保を図る必要がある。

(2) 江南市

①ごみの減量化・資源化に関する課題

- ・ごみの減量に向けた取り組みを一層推進する必要がある。
- ・ターゲットを明確にしたごみの発生抑制・減量の手段を普及する必要がある。
- ・資源ごみの分別排出に向けた情報提供及び環境の整備を行う必要がある。
- ・事業系ごみにおける資源ごみの分別排出を促進する必要がある。

②収集運搬に関する課題

- ・市民の年齢構成や世帯構成の変化に対応したごみ処理体系を検討する必要がある。

③中間処理に関する課題

- ・中間処理施設の適切な維持管理に努める必要がある。
- ・事業系ごみの処理不適物等に対する指導を行う必要がある。
- ・焼却処理量を更に削減する必要がある。

④最終処分に関する課題

- ・最終処分量の低減を図る必要がある。

(3)大口町**①ごみの減量化・資源化に関する課題**

- ・ごみの減量に向けた取り組みを一層推進する必要がある。
- ・ターゲットを明確にしたごみの発生抑制・減量の手段を普及する必要がある。
- ・資源の分別排出に向けた情報提供及び環境の整備を行う必要がある。
- ・事業系ごみにおける資源ごみの分別排出を促進する必要がある。

②収集運搬に関する課題

- ・住民の年齢構成や世帯構成の変化に対応したごみ処理体系を検討する必要がある。

③中間処理に関する課題

- ・中間処理施設の適切な維持管理に努める必要がある。
- ・事業系ごみの処理不適物等に対する指導を行う必要がある。
- ・焼却処理量を更に削減する必要がある。

④最終処分に関する課題

- ・最終処分量の低減を図る必要がある。

(4)扶桑町

ごみ処理基本計画において、今後の課題として、以下のとおり記されている。

①ごみの減量化・資源化に関する課題

- ・ごみの減量に向けた取り組みを一層推進する必要がある。
- ・ごみの発生抑制や減量の手段を普及する必要がある。
- ・資源の分別排出に向けた情報提供及び環境の整備を行う必要がある。
- ・事業系ごみにおける資源ごみの分別排出を促進する必要がある。

②収集運搬に関する課題

- ・住民の年齢構成や世帯構成の変化に対応したごみ処理体系を検討する必要がある。

③中間処理に関する課題

- ・中間処理施設の適正な維持管理に努める必要がある。
- ・事業系ごみの処理不適物等に対する指導を行う必要がある。
- ・焼却処理量をさらに削減する必要がある。

④最終処分に関する課題

- ・最終処分量の低減を図る必要がある。